



なかじま保育園



園目標『夢中になって遊ぶ子』
こころも からだも たくましいこ〜2024 秋〜



牛乳パックで作った小さい「ついたて」は何にでもなります。
「しゅっぱつ しんこう」と今日は、電車になっています。



夏に経験したお祭りを、秋に再現したのは年長児です。
きっかけは『りんごあめ』です。「ひまわりまつりに
遊びに来てね!」と事前の宣伝も忘れていません。



5月に植えた『いもづる』が立派な
さつまいもになりました。どんな風
に食べるか、調べたり、考えたり
相談するのも楽しみの1つです。



年長児がリボンを使い大きく腕を振って
踊る姿がとても魅力的でした。その様子
をよく見ていた2歳児さんは自分たち
でもやりたいと広告で作ったくるくるの
棒に紙テープをつけてMYリボンで踊り
ます。



富士高生が年齢に応じた遊びを
考え、保育園にきてくれました。
年少児は戸外で鬼ごっこです。
お互いに笑顔が広がります。



～秋は自然との出会いにあふれています～



落ち葉のシャワー、
落ち葉のお風呂を
友だちとイメージを
共有して楽しんで
いるのは年中児です。



10月下旬になりました。
『きんもくせい』の花が落ち、
辺り一面の地面がオレンジ色
になります。子どもたちの手
で拾われおまごとの素材に
なります。



年長児に『こおろぎ』を見せて
もらった0歳児の表情です。



「みてみて」とおもしろい事や
発見したことを伝えてくれます。